



すずらん

令和5年9月25日発行 NO. 7

◆教育目標◆
 たくましい子
 心ゆたかな子
 考える子
 協力する子
 責任をもつ子

10月から帰宅時刻は 午後5時

日没が早くなり、10月から帰宅時刻が午後5時になります。帰宅時刻が5時とは、午後5時には家に帰宅が完了している状況を指します。また、5時前であっても、天候を見ながら安全に帰宅できるか判断して早く帰宅することも大切です。夕暮れになると、自動車から児童を認識しづらくなります。自転車乗りや横断歩道を渡る時は、左右をよく見て安全確認をし、交通ルールをしっかりと守るようご家庭でもご指導ください。

地域とともに

校長 富田 直子

9月中旬、4年ぶりに盛大に行われた大楽毛神社祭に参加する機会をいただきました。荘厳な儀式の中に125年の歴史を感じるとともに、残暑厳しい中、多くの地域の方々が出で運営している姿に、この「大楽毛」という地の底力、結束力に圧倒されました。宵宮には、本校の多くの子どもたちが家族とともに訪れ、楽しく過ごしている姿を遠巻きに眺め、そのなんともいえない温かな空気に自分の心がほっこりするのがわかりました。

コロナ禍の3年間、私は教育委員会勤めであり、その中で日々刻々と変わる感染症の状況に応じたコロナ対応に日夜追われていました。「命」に関わる感染症、その感染が爆発的に拡大しないように、そして子どもたちの学びをできる限り止めないように、と自分としては必死で学校を、そして子どもたちを支えてきたつもりでした。しかし、新型コロナウイルス感染症は、私の想像以上に、学校の教育活動を変化させていました。なかでも一番感じたことは、「つながりの希薄化」です。「昨年度はコロナ禍だったので…」様々な取組が実施されていなかったことにその深刻さがうかがわれました。

今年5月8日をもって、ようやく「3密(密集、密閉、密接)の回避」を原則とした新型コロナウイルス感染症への国の対応が、法律上、インフルエンザと同様の「5類」に移行されました。もちろんまだまだ油断は許さないものの、自衛をしつつ、日本国内の様々な行事が「4年ぶり」という冠をつけて再開が進んでいます。

本校では、これまでたくさんの方々に来校いただき、いわゆる「出前授業」を行っていただいています。アフターコロナの今年度は、より多くの方々に来校いただき、専門的な見地から子どもたちに体験を含めた学習活動を進めることで、子どもたちの「知的好奇心」をくすぐるよう努めています。先週は、4年生で工業高等専門学校による「ペットボトルロケット」の実験、6年生では社会福祉協議会による「高齢者体験、車イス体験」などを行ったところです。

地域との関わりについても同様に感じています。ラジオ体操に盆踊り、神社祭を含め、地域の方々のあふれ出る「大楽毛の子どもたちのために」を、学校

としてはしっかりと受け止めるべく、「ともに」子どもたちの成長を支えていく土台の準備を少しずつ進めております。「大楽毛という地域のすばらしさ」を子どもたちが実感できる場を整えて行かなければ。

今後も、学校と地域の「つながり」を大切に、その「つなぎ直し」の取組にぜひご協力いただきますようお願いいたします。

釧路市花壇コンクールで「銀賞」を受賞いたしました！

今年度エントリーいたしました釧路市花壇コンクールで初出場ながら「銀賞」を受賞することができました！これもひとえに、地域コーディネーターの本間さんをはじめ、地域の皆様、子供たち、そして本校教職員が草取り、水やりなどのお世話に協力してくださったおかげです。

みんなの力で育てた花壇は生き生き元気で、本校の子供たちの笑顔に似ています。秋になってもまだまだ元気に咲き誇る花壇のお花をどうぞ見に来てください。来年度は金賞を目指してがんばりますので、来年度もご協力賜りますようよろしくお願いいたします。



PTA会費徴収10月20日(金) | 家庭3,500円です

今年度最後の徴収日です。納入済みかどうか確認の上、未納の方は忘れずに納めてください。自動振替を申し込んでいるご家庭については、20日に引き落としさせていただきますので口座にご準備ください。PTA活動の主旨をご理解いただき、納入をお願いいたします。



10月(神無月)の行事

日	曜	行 事	読みかき	推進 G	まなびや
1	日				
2	月	まなびや特訓 4年			◎
3	火	職員会議(11月行事)			
4	水	6年生修学旅行 1日目	○		
5	木	6年生修学旅行 2日目 巡回相談			○
6	金	特別時程 2年生社会見学予備日 6年生回復休暇			
7	土				
8	日				
9	月	スポーツの日			
10	火	小中J協議会 5年生給食無し 特別時程			
11	水	学校教育指導(サポート) 研修 発育・視力検査	○		
12	木	避難訓練 図書館バス			○
13	金	4年生社会見学 フッ化物洗口			○
14	土				
15	日				
16	月	Q-U・アセス実施 子ども支援委員会 まなびや特訓1・3年		○	◎
17	火	避難訓練予備日 校長会議 巡回相談		○	
18	水	公教研 午前授業 6年生体験学習(社教)	○	○	
19	木	研修 4年生かさ踊り出前授業		○	
20	金	特別時程 PTA会費納入日 コミュニティ・スクール協議会(熱議) 教育F			
21	土				
22	日				
23	月	朝会 まなびや特訓6年 就学時健診			◎
24	火	指導部会 教頭会議			
25	水	研修 鶴野支援交流学習⑤ 6年喫煙防止教室	○		
26	木	児童委員会⑧ ALT 図書館バス 4年生かさ踊り出前授業			
27	金	教育F I② 特別時程			
28	土	市P連研究大会(附属義務教育学校前期会場)			
29	日				
30	月	SC来校 まなびや特訓2・5年			◎
31	火	研修			

今月はこれを頑張ろう! (「釧路っ子共に育てる10カ条」より)

「授業とつながる おさらいノート」正しい姿勢とていねいな文字でその日のおさらいを。この繰り返しが確かな力に。

9/26大楽毛地域住民合同津波避難訓練があります

今年度も、連合町内会主催の避難訓練に全校で参加する予定です。

この訓練は、地震により大津波が発生した想定で、児童と教職員、地域の方が、落ち着いて素早く避難するなど基本的な行動ができるよう計画されています。約1.2kmの道のりを、多くの地域のみなさんと一緒に全力で走り、高規格道路まで避難します。

釧路はかねてより地震の多い街です。もしも、日本海溝沖でM9クラスの地震が起こった場合、最大20mの高さの津波が起こると言われており、冬の夕方に発生した場合には想定死者数は、釧路市で人口の半数以上の84,000人とも考えられています。しかし、「早い段階での避難」でその死者数は5~9割減らせるとも報じられており、何よりも素早い避難が重要です。災害はいつ訪れるかわかりません。どんなときにも「命でんご」。自分の命は自分で守ることを肝に銘じ、備えておきたいものです。今回の訓練も、全員が真剣に取り組むよう指導してまいります。

保護者の皆様、地域の皆様も是非ご参加ください。

5年生が宿泊研修に行ってきました！

去る9月7~8日に実施した宿泊研修。5年生児童34名全員が参加することができました。

1日目は、釧路野生生物保護センターやツルセンターの見学、パークゴルフなどを行い、阿寒の「赤いベレー」に宿泊しました。夜にはバーベキューやキャンプファイヤーをして、大盛り上がり。2日目にはじゃがいも掘り体験と釧路航空基地の見学を行って、元気に帰校しました。

どの体験も子供たちにとってはワクワクドキドキ。バーベキューの時には「普段はお肉が嫌いなんだけど、みんなと食べると美味しくたくさん食べた！」という声が聞かれるなど、みんなと協力して活動することのよさを感じ、絆を深める絶好の機会となりました。

学校でしか経験できないこの気持ちを今後の学校生活でも忘れることなく、新たな学びを深めていってほしいと願っています。

保護者の皆様、関係機関の皆様、ご支援、ご協力を賜りまして誠にありがとうございました。



9月の大楽毛小学校



1日 6・3年生遠足



4日 2年生 獣医さんを招いて国語の学習



20日 6年生 総合的な学習の時間に社会福祉協議会の方を招いて体験学習



21日 4年生 高専出前授業でペットボトル

21日 6年生 中学校体験学習

ロケットに挑戦！

教育実習終了

今年度は北海道教育大学釧路校から2名の「先生の卵」が教育実習に来てくれました。2年生と3年生の学級にそれぞれ入り、5週間の実習を9月22日に終えたところです。

2人とも子供たちのため、一生懸命、丁寧に授業の準備をしたり、子供たちとたくさん遊んだりしながら学びを深め、実りある実習期間を過ごしてくれました。子供たちも別れを惜しみつつ、また会える日を楽しみにしています。是非とも教員になって活躍してほしいと願っております。



3年生 ↑ 菅原 樹実 先生



2年生 ↑ 高橋 亜寿砂 先生

瑞相工業様から本の寄贈がありました

平成20年より毎年、大楽毛地区にある瑞相工業様から本校の図書コーナーにたくさんの本の寄贈を受けています。

児童の「欲しい本」「読みたい本」リクエストの中から、今年も約60冊(5万円分)の図書を寄贈していただきました。

本校では、「メディアコントロール週間」の取組に合わせ、学校や家庭での更なる読書習慣の定着に取り組んでいます。また、毎月「読書番付」を発表し、本に親しむ気持ちを育てる工夫もしています。

そのような中、瑞相工業様には、毎年たくさんの本を寄贈していただき、大変ありがとうございます。たくさん読書することで、感謝の気持ちを表してまいりますと共に、図書委員会の子供たちとお礼にうかがう予定です。まずは、本紙面を通じまして、瑞相工業様への感謝の意を表したいと思います。ありがとうございました。

10月20日(金)はコミュニティ・スクール協議会です

次回の本校コミュニティ・スクール協議会は、中学校のコミュニティ・スクール協議委員の皆様、本校教職員、大楽毛中学校教職員が一堂に会し、「熟議」を行います。

そもそもコミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)とは、学校と保護者や地域の皆さんがともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、一緒に協働しながら子供たちの豊かな成長を支え、「地域とともにある学校づくり」を進める法律(地域行法第47条の5)に基づいた仕組みです。

そして「熟議」とは保護者や地域住民、そして教職員で「どのような子供を育てていくのか、何を実現していくのか」という目標・ビジョンの共有を図るためのワークショップのことをいいます。

その「熟議」を10月20日に初めて行うのです。令和8年度に開校する大楽毛地区義務教育学校の開校に向け、地域全体で大楽毛の子供たちをどのように育てていきたいか、どんな15歳を目指すか、そのために我々大人は何をすべきか、を真剣に話し合い、取組を進めていくための大事な時間になると考えています。

もし、この学校だよりをご覧になってその「熟議」に参加したい、という方がおりましたら学校(☎57-8014)あて、ご連絡ください。

図書ボランティアなどの「学校支援ボランティア」を随時募集しております。できるときに、できることを、で構いません。登録して下さる方をお待ちしております！お気軽に学校までご連絡ください。